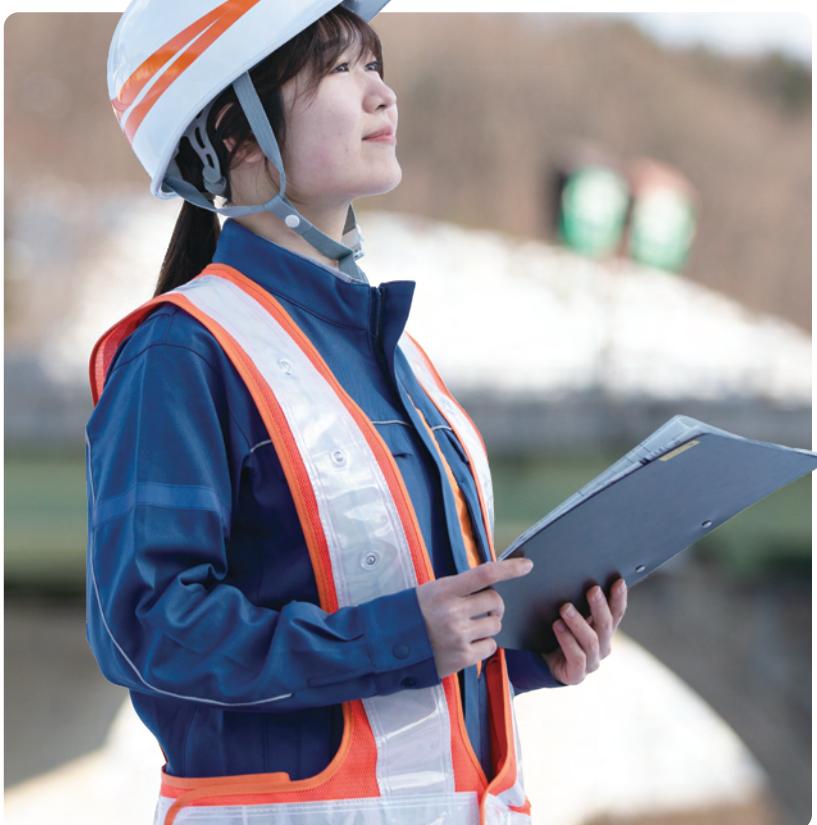




この道から
進化する 未来へ

ON THE ROAD TO...



未知の景色を見るために。 自分らしいロードマップを 描いていく。



高速道路は、“みんなの想い”をはこび
たくさんの「うれしい」や
「おいしい」「たのしい」気持ちを届ける道。
私たち、NEXCO中日本の使命は
そんな道を造り、守り続けていくことです。

地域を結び、日々の暮らしを支え
「もっと安全に、もっとスムーズに」を叶えるためには
この道を支える一人ひとりがいきいきと輝き
自分のペースで進化していくことが何よりも大切。
ライフラインを担う誇りと責任感が
今日の自分を越えていく原動力になるはずです。

さあ、ワクワクするような明日に向けて
私たちと一緒に、走り出してみませんか？
目の前に続くのは、
「未来のあなた」につながる道です。

事業紹介 NEXCO中日本の事業を知る4つのキーワード

01. つくる 建設事業

高速道路の開通をはじめ車線拡幅事業など、安心で快適な高速道路ネットワークを整備する「建設事業」は、まさしく地図に残る仕事です。環境調査はじめり、建設用地の取得、橋梁・トンネル・土工・トンネル設備・電気設備・通信ネットワーク・サービスエリアの設計や工事発注、現場マネジメントなどを行います。

03. おもてなし サービスエリア事業

単なる通過点ではなく、旅の目的地となるサービスエリアをめざして多彩な魅力を創造する「サービスエリア事業」。地域の特色を活かしたコンセプト構築、テナントの誘致、販売促進計画の策定、運営管理のほか、ドライバー向けサービスの拡充やドッグランの整備など多様なニーズに応えています。

02. まもる 保全・サービス事業

24時間365日、安全を最優先に日本の大動脈を支える「保全・サービス事業」。高速道路空間における保全点検業務や計画的な補修工事、道路資産の維持管理によって道路を守り、交通管制や道路パトロール、渋滞や事故の対策計画、危機管理や防災対策、円滑な料金收受などで交通の流れを守ります。

04. 創造する 新規事業

高速道路事業で培ったノウハウや技術、保有する資産を活用した「新規事業」では、地域社会の経済発展や企業成長を図っています。観光振興事業をはじめ、高速道路沿線と連携した地域開発、運送会社と協働した中継輸送拠点の運営、海外の道路管理に関するコンサルティング事業など、新たな分野に挑戦しています。

働き方と事業エリア

| 働き方の選択 入社時に、総合基幹職における働き方を自分で選ぶことができます

全域異動

事業エリア全域を対象に勤務しながら、ジョブローテーションによって建設事業や保全・サービス事業などの広域な業務を経験し、全社的視点から会社のビジネスを推進する経営職を目指す

勤務エリア特定

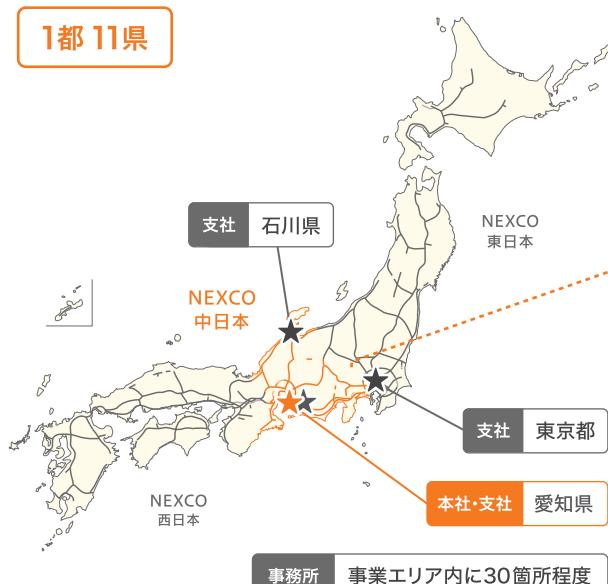
希望する特定のエリア(支社の所在地を含む隣接3都県*)を対象に勤務しながら、ジョブローテーションによって建設事業や保全・サービス事業などの広域な業務を経験し、会社のビジネスを推進する経営職を目指す

*1都11県の事業エリア内に限る

※どちらも総合基幹職での採用であり、業務内容に差異はありません。※働き方により一部待遇が異なります。

| 事業エリア 東西を結ぶ交通インフラの中心である東名・新東名・名神・新名神高速道路など、日本の大動脈を管轄

1都11県



♦ 活躍のフィールド NEXCO中日本の3つの職種



■ 事務系

「建設事業」においては用地取得、「保全・サービス事業」においては道路・不動産、交通、料金などに関わる業務を担うほか、「サービスエリア事業」や「新規事業」、会社の経営基盤を支えるコーポレート部門など、総合基幹職として幅広い舞台で活躍しています。



■ 土木・環境系

「建設事業」では高速道路の橋梁やトンネル、舗装などの構造物の建設・管理に関する計画や設計から、工事、技術開発などに関わる業務を担うほか、「保全・サービス事業」では防災や構造物の点検から補修、大規模更新、大規模修繕などを担当。「サービスエリア事業」や「新規事業」、会社の経営基盤を支えるコーポレート部門などでも総合基幹職として幅広く活躍しています。



■ 施設・設備系

高速道路空間には多彩な設備が存在。「建設事業」「保全・サービス事業」「サービスエリア事業」において、電気設備や情報通信設備、機械設備、建築物の建設・管理に関する計画や設計、工事、技術開発など、施設や設備全般に携わる職種です。「新規事業」や会社の経営基盤を支えるコーポレート部門などでも総合基幹職として幅広く活躍しています。

♦ 携わる仕事

建設事業 つくる



計画・調査
設計
工事



用地取得
損失補償



環境対策

保全・サービス事業 まもる



料金
交通管理
道路・不動産管理



点検・調査
計画・工事
事故・渋滞対策
大規模更新・大規模修繕



防災

サービスエリア事業 おもてなし



企画・立案
事業計画・設計

販売戦略
運営管理・施設管理

新規事業 創造する



観光振興
地域活性化ビジネス

海外コンサルティング事業
中継輸送拠点の運営

コーポレート 支える

全ての仕事と関わり、あらゆる点からNEXCO中日本を支える部門



総務・法務・契約・経理・経営企画・広報・情報システム・人事など

OUR ROADMAP

NEXCO中日本の今とこれから

24時間365日、安心・安全で快適な高速道路空間を届けるとともに高速道路ネットワークや培った技術を最大限に活かして、新しい価値を創造していく。私たちはそんな豊かな未来を見据え、幅広いフィールドでマネジメントを行なっています。ここに描かれているのは多種多様な活躍の場と、個性豊かな仲間たち。

私たちの今とこれから、その多彩なビジョンと一緒に見てみましょう!



NEXCO中日本社員



グループ会社社員



現場での学びを
問題解決力に昇華。

N.T 2022年入社
工学部 電気工学科 卒業
高山保全・サービスセンター
施設担当

学生時代、視覚情報の研究をしていた私。ふと「誰にとっても必要な照明空間って何だろう?」と考えたときに、道路照明を思い浮かべたことが入社のきっかけでした。

インターンシップで、偶然にも照明の研究を海外で発表した先輩社員に出会ったことも決め手になりました。

初配属された東京支社で照明や受配電設備の工事発注、DX化を図るために遠隔点検設備導入に向けた調整などに携わり、「電気職」としての目線を養ってから現部署へ異動。

現在は、東海北陸自動車道の道路情報板やSAのお手洗い、空調設備の更新工事管理業務を担当しています。設備はどれも、24時間365日絶え間なく利用されるもの。

お客様への影響を少なくするために、効率的な工程管理を行うよう工夫するとともに、現場に足を運び、さまざまな人の声を聞くことで肌感覚を養うことを大切にしています。

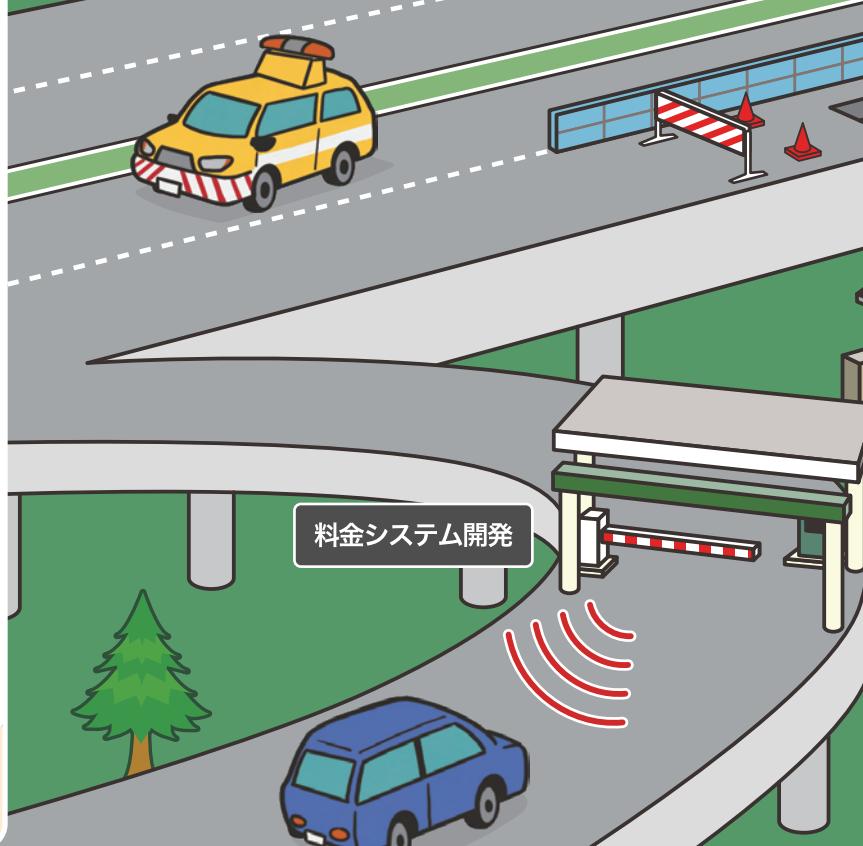
日々課題が見つかり、主体的に解決の道筋を立てる機会が豊富な現場は学びの宝庫。自分の仕事が形になっていく達成感があります。

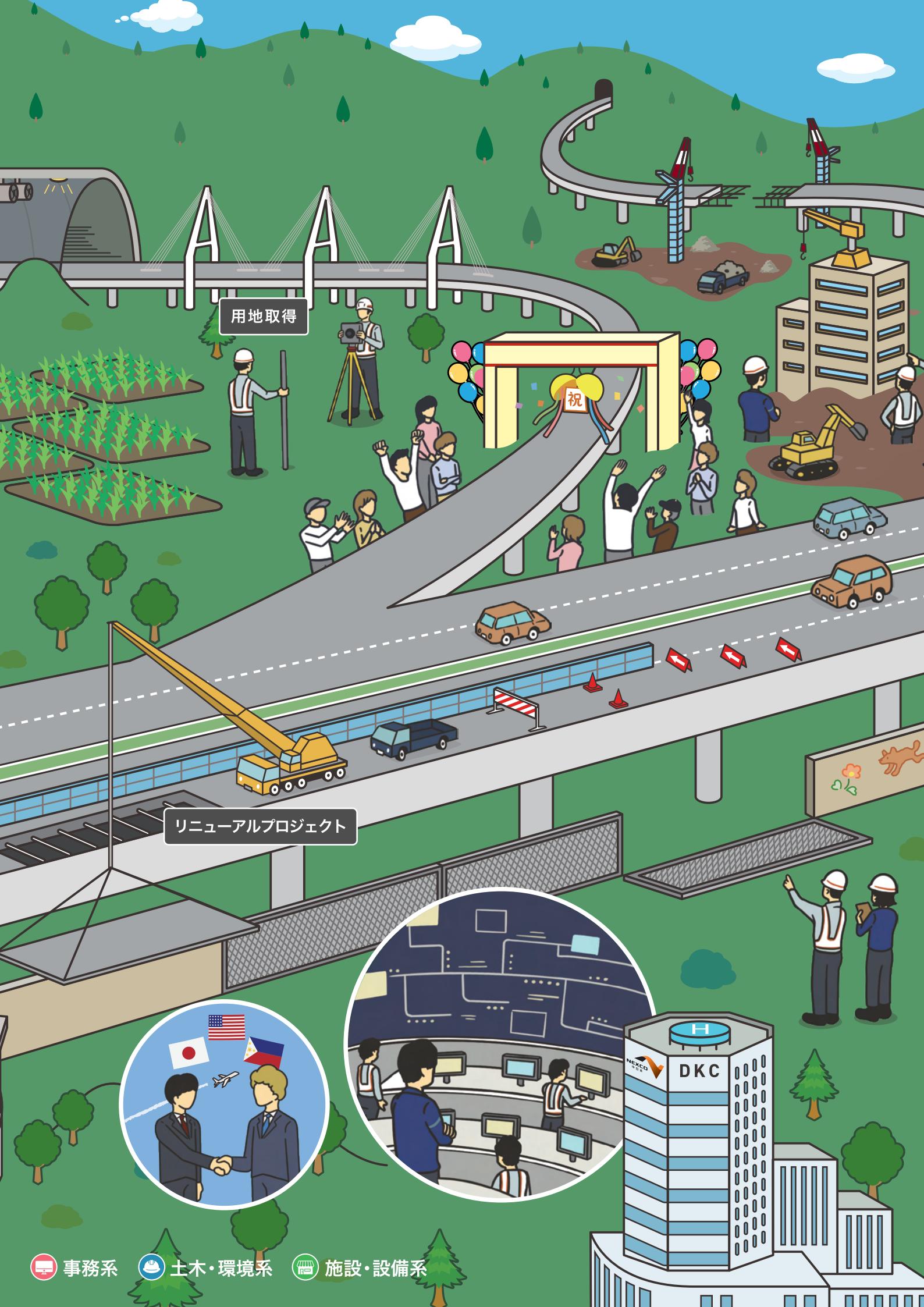
これからも、一つひとつの現場で問題解決に取り組んでいきたいです。さらに、照明士の資格取得にも挑戦するつもりです!

私の進む道は ...

照明追突

道





リニューアルプロジェクト

用地取得





インター周辺開発事業

私の進む道は ...

未来創出

道

毎日が、未知との遭遇。
そのワクワクが原動力に。

K.I 2013年入社
工学研究科 知能システム工学専攻 修了
本社 保全企画本部
i-MOVEMENT 推進室

現在の所属部署は、次世代技術を活用した革新的な高速道路マネジメントに取り組むi-MOVEMENT推進室。

私はそこで「業務をこのように進化させたい」という明確な目標を持ちながら、高速道路保全マネジメント業務をより高度化するために取り組んでいます。その中の1つが、高速道路で発生する異常事象をいち早く検知し、お客様にほぼリアルタイムで情報提供できる仕組みの実現。

現在、交通管理隊の巡回や外部からの通報に頼ることが多い異常事象の発生を、最新センサーやカメラの組み合わせによる即時検知を目指しています。これが実現できれば、お客様への迅速な交通情報提供(迂回喚起)による混雑緩和、ひいては渋滞に起因する事故の削減に繋がります。(他にも、私たち社員の仕事の質と量、働き方を変えるために機械化×AIの組み合わせによる点検業務の高度化、自動運転社会の到来に備えた新たな安全支援の検討など、多岐にわたって取り組んでいます。)

目標の実現に向けた技術検討や実証は、社内外の関係者とともに進めています。そのため、未知のテクノロジーに触れる機会も多く、時には海外まで調査に出かけることもあります。

最先端技術にワクワクしつつ、これをどう活用できるか考えることがとても楽しいです。

♦ ジョブローテーション

「全域異動」「勤務エリア特定」どちらの働き方においても、ジョブローテーションによってさまざまな業務を経験。広域な業務経験から会社のビジネスを推進する経営職を目指します。

事務系

経営情報学部 卒業
N.S 2018年入社



2018年 4月
本社研修

初配属 2018年 6月

厚木工事事務所 用地課

新東名・東名拡幅の用地取得業務を担当。
地権者と信頼関係を築き、無事に土地の契約・
引渡しを終えたときや、開通式に携わったときには大きな達成感が!

2020年 2月

八王子支社 総務企画部 企画調整課

支社幹部会議の運営など経営管理業務を担当する一方、沿線の企業・大学と商品を企画し、SA・PAで販売するなど、地域連携にも注力。コロナ禍では、リモートワーク促進のため、ソフト面の整備に取り組む。

2022年 3月

出産・育児休暇を取得

2022年 6月

双子を出産

現職 2023年 4月 復職

東京支社 保全・サービス事業部 道路管理課

初の保全事業のため、日々勉強し先輩や上司に相談しながら業務を推進。在宅勤務や時差出勤を利用し、育児と仕事の両立を目指す!



目指すキャリア像

「Sさんに聞けばわかるよ!」と言われる存在、周りが困っていたらすぐ助けられる人になりたい。

土木・環境系

工学研究科
市民工学専攻 修了
T.E 2014年入社



初配属 2014年 4月

沼津工事事務所 技術課

新東名の開通済み区間における高架下側道整備工事などの工事監督業務を担当。
1年目から主担当として工事を任せられ、日を追うごとに成長を実感。

2016年 7月

沼津工事事務所 小山西工事区

静岡から神奈川に繋がる新東名の新規建設事業における本線工事に携わる。
100億円を超える大規模工事の主担当となって工事監督業務を遂行。

2017年 7月

東京支社 建設事業部 建設チーム

中部横断道(静岡～山梨県境区間)の建設事業における工事実施の支社担当となり、仕事の視野が広がる。担当した路線の開通に立ち会うことができ、感無量!

2019年 7月

伊勢原保全・サービスセンター 保全計画担当

神奈川県西部の東名・新東名等の路線にて点検・維持・修繕計画立案を担当する。
台風時の通行止め対応も経験。解除時にはSNSで多数ねぎらいのコメントをいただき、社会的な影響とやりがいも実感。

2021年 9月

本社 事業開発・推進本部 事業創造部 新事業開発課

関連事業における新規事業の研究・立案及び、農業を営む関連会社のマネジメント・支援を担当。今までとは違う分野での新しい仕事に、新鮮で大きな刺激を受ける。

現職 2024年 7月

東京支社 総務企画部 企画調整課

初めてのコーポレート部門で、課長代理として配属。多岐にわたる業務の調整に苦闘しながらも、会社の根幹を担う仕事にやりがいを感じる。リーダー職として人材育成面でも責任感が高まる。

施設・設備系

理工学部
電気電子専攻学科 修了
D.I 2015年入社



初配属 2015年 4月

多治見保全・サービスセンター 工務課

工事規制計画の作成と調整、事業所の予算管理のほか、大学との共同研究事業など地域連携事業を担当。多くの人とかかわって仕事を成し遂げていくことの楽しさを覚える。

2017年 7月

中日本ハイウェイ・エンジニアリング 名古屋へ出向

グループ会社にて、24時間365日対応する保全業務の最前線に立つ。
土砂災害の復旧も経験し、安全性向上の意識が高まる。

2018年 10月

名古屋工事事務所 施設工事班

名古屋第二環状自動車道の最終区間開通など、高速道路建設工事の設計と工事発注に携わる。
現場経験を活かし、災害時の安全性や維持管理の効率化に配慮した設計や工事を採用。

2021年 6月

名古屋支社 建設事業部 企画統括課

現場での維持管理性向上に向けたルールの制定や、社内手続きの簡素化を図る。
「褒める文化」の醸成にも取り組む。

現職 2023年 9月

名古屋支社 保全・サービス事業部 施設課

仕事の幅が広がり、成長を実感。
常に現場を意識し、多角的な視野や想像力、決断力を磨く毎日。



目指すキャリア像

自動運転やAI導入の推進など、革新的な取り組みに挑戦! 社会問題を解決できる高速道路空間を提供したい。

・ワーク・ライフ・バランスと福利厚生

NEXCO中日本ではワーク・ライフ・バランスを推進し、多様な価値観を持った人財が、互いを尊重しながらいきいきと働き続けることができる環境づくりを進めています。



住宅関係補助制度

事業エリア内の勤務地周辺にある通勤に便利かつ生活環境の良い立地に寮、家族がいる社員には世帯用の社宅を用意しています。また、転居を伴う異動の際に必要な引越しのサポートなど、住宅に関する補助制度が充実しています。



VOICE
社員の声

- 通常より安い家賃で寮や社宅に住めるので、経済的に助かっています！
- 一定の条件を満たせば、10年間住宅購入の補助金が出るのがありがたいです！



柔軟な勤務スタイル

ワーク・ライフ・バランスの推進を目的とした始業・終業時刻の変更や自宅などのテレワークなど、社員一人ひとりに合わせた柔軟な勤務形態を導入しています。



VOICE
社員の声

- 子どもの送り迎えをスムーズに行うために始業時刻を変更。柔軟に予定を組めています。
- 家庭の事情やその日の予定に合わせて、テレワークや出社を選べるのでとても働きやすいです。



多彩な休暇制度

年次有給休暇(年20日)以外にも、毎年7月～10月の間に、心身の健康増進や家庭生活の充実をサポートする8日間の「ワーク・ライフ・バランス特別休暇」や、永年勤続の社員に対して付与する「リフレッシュ休暇」など、多彩な休暇制度を用意しています。



VOICE
社員の声

- 年休の取得率も高く、しっかりとプライベートな時間を確保できています。
- 開散期にまとめて休暇を取得して、長期の旅行などを楽しんでいます。



きめ細やかな研修制度

「自ら考え行動する人財」を育成する階層別研修や業務研修、専門研修、語学力の向上を図る語学研修など、基礎から専門分野まで、多彩な研修や自己啓発支援を通じてキャリアアップをサポートします。



VOICE
社員の声

- ジョブローテーションがあるので初めての業務に携わる機会が多いのですが、研修制度が整っているので、安心感がありますね。
- 地域貢献に関わる研修もあり、通常業務とは異なる経験をすることができました！



社内公募制度

社員のキャリア形成を促進・支援する取り組みの一つに、社内公募制度があります。これは自らのキャリアビジョンに基づいて、興味があるプロジェクトに主体的に応募・参画することができる制度です。



VOICE
社員の声

- 制度を活用して、仕事の幅や社内の人脈を広げることができました。
- 興味のある業務に主体的に関わることができますため、日々充実感を持って取り組めています！



カフェテリアプランを採用

充実したプライベート時間を作り出せるように、カフェテリアプランを採用しています。旅行・スポーツクラブ・自己啓発などさまざまなプランから、自分に合ったサービスを利用できる福利厚生制度です。



VOICE
社員の声

- 提携ホテルに格安で泊まれるため、旅行の時はよく活用しています！
- 毎年、家族とちょっと豪華なホテルに宿泊しています！
- 書籍費などの自分の趣味に補助が出るのはとてもありがとうございます。

年休の取得率も高く、しっかりとプライベートな時間を確保できています。

研修制度が整っているので、安心感があります！



▶ 妊娠や出産、育児のための制度

出産や育児と仕事の両立を支援するため、出産や育児に関する法定を上回る休暇・休業制度など、全社員を対象にさまざまな制度でサポートしています。

	妊娠	6週間前	出産	8週間後	1歳	3歳	小学校入学	小学校3年生修了
女性		時間外勤務・深夜勤務の禁止			時間外勤務・深夜勤務の禁止			
	健康診査	※勤務免除						
	通勤緩和		産前産後休暇 6週間前～8週間後					
男性			配偶者出産休暇	※出産のための入院の日から 産後2週間以内に3日まで				
			養育休暇	※予定日の6週間前から出産の 8週間以内に5日まで				
			出生児育児休業	※8週間以内に4週間まで				
			育児時間					
全社員			育児休業	3歳に達する日以後の最初の3月31日まで				
			育児部分休業	1日2時間まで				
			看護休暇	子1人あたり年5日まで ※時間単位での取得も可				
			時間外勤務及び深夜勤務の制限					

※上記以外にも制度があります。※共働きや小学校3年生修了までの子を養育する場合などには、転居を伴う転勤がないコースへの移行も可能です(待遇は異なります)。

制度ブックの熟読がオススメ!

第一子の出産にあたって産前産後休暇を3か月、育児休業を半年取得し、現在は部分休業を利用した時短勤務です。

子育てしながら仕事をしていると、子どもの急病などで突然的に休むこともしばしば。スケジュール管理を厳密にして、余裕を持ったスケジュールを立てることを意識したことで、結果的に段取りがよくなり、効率良く業務に取り組めています! また、妊娠の報告を早めに会社へしたこと、体調面の配慮や情報提供を得ることができ、不安な気持ちが軽くなりました。会社が社内の出産育児制度をまとめている「育児のための制度ブック」を確認しながら、ライフスタイルに合わせて制度を上手く活用できています。周囲のサポートをいただきながら「仕事はすべてが完璧じゃなくていい。家庭最優先」を心がけています!



自分に合った制度を上手に利用して

妻が2人の子どもを出産するタイミングに合わせて、それぞれ半年間の育児休業を取得。復職後は、育児時間と時差出勤を利用して、家事や成長とともに日々変わる子供と間近で向き合う時間を確保することができてよかったです。

周りに迷惑をかけないかと不安を感じることもありましたが、育児支援制度には業務への影響が少ない制度もあります。

ライフスタイルに合わせて制度を上手く活用しながら、業務が滞ることのないようにこまめな報連相を行うことを意識しています。

私の場合は比較的長い休業期間でしたが、早い時点で上司に相談をしたおかげで、2回ともしっかりサポートしてもらいました。「同じスタート地点から一緒に子育てできて心強かった」という妻の言葉に、取得して本当によかったです。





もっと安全に、もっとスムーズに